

平尾台自然の郷

平尾台 野焼き

2021年2月13日

初めて平尾台の野焼きを見学した。これまで野焼きと言えば、福智山の山頂からH師匠と弁当を食べながら何度か眺めたことがある。野焼きが始まると、平尾台が煙で覆われるのですねにわかる。しかし、今回このように接近して見学してみると、時折高く立ち昇る火柱を目の当たりにし、その火が一筋の波となって徐々に移動していく姿も確認出来て、そのスケールの大きさや迫力に圧倒された。午前10時30分に合図の空砲が鳴ると共に、遠くに見える周防台やその他で一斉に火入れが行われた。広大な大地は午前中の内にほぼ真っ黒に焦げてしまった。



大平山(おおへらやま)斜面の羊群原や山麓を火柱が這っていく

<概要>

- | | | | |
|-----------|----|---------|------|
| 1、平尾台自然の郷 | 到着 | 9時55分 | |
| 2、午前の部火入れ | | 10時30分 | |
| 3、午後の部火入れ | | 15時10分頃 | |
| 4、平尾台自然の郷 | 避難 | 15時55分 | → 帰宅 |



平尾台自然の郷 正面ゲート

	平尾台自然の郷(自然体験型公園) 園内は、平尾台の景観が一望できる展望台、子供達が遊ぶ「わんぱく広場」「草そりの丘」「キャンプ場」他たくさんの施設があります。当日は冬季にもかかわらず多くの家族連れが訪れていた。正に北九州市民の憩いの場となっている。 入園は無料(駐車場は300円)

1、平尾台自然の郷 9時55分 到着

平尾台の野焼きの撮影を試みようと思い立って車を走らせた。

野焼きの火入れは10時30分なので、少し早めの行動で9時55分に到着した。

駐車場は10時オープンと聞いていたが、すでに駐車場はオープンしていた。

「どこで写真を撮ろうかな～」と考えながら入園し、大平山が見える方へ歩いていくと・・・



アマチュアカメラマン約40人が三脚をズラリと並べてカメラのセッティング中だった！
どうやらここが撮影のベストポジションだろう。私も真似してこの列の中に三脚を据えた。



火が入る前の大平山 10時23分 この時点では石灰岩はあまり目立たないが・・・

2, 午前の部 火入れ開始 10時30分

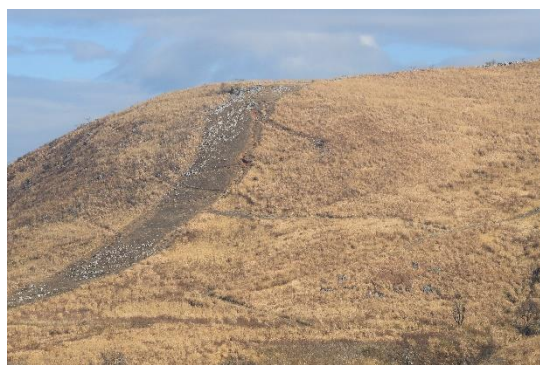
時間になると、火入れ合図の空砲が数発打ち上げられた！

それと同時に、遠くの山並みで火入れが行われ、あちこちで火の手が上がった。



権現山と周防台 10時50分

安物の300mmのレンズで最大限ズームアップして撮影したが、写真中央に火柱が上がっているのがおわかりになるだろうか？火が広がるにつれて煙がモクモクと出て、澄んでいた空気が霞んでしまう。火柱だけを強調して撮影したいが、そうはいかない。野焼きの撮影って難しい(泣)



大平山の左の肩 10時54分 火入れ前



火入れ後 12時03分 徐々に広がる

大平山は火入れしてもなかなか火が回らない。やっと炎が見えるように焼けてきた。



「大平山はどこだ？」と言うくらい煙で見えない。撮りたい火柱は少しだけ 12時13分



北九州市消防局のヘリが縦横無尽に飛び回って延焼を警戒している 12時41分



ゴツゴツした石灰岩が黒焦げの台地から浮かび上がってきた 13時01分
既に火入りの空砲が鳴って2時間半が経過している。



残っていた最後の一部分もやっと焼き終えた 13時14分 まだ燻(くす)ぶっている
これで午前の部が終了となる

午前の部は予定より時間がかかってしまったようだ。午後の部の予定は13時30分からなので、すぐに始まると思っていたが・・・なかなか始まらない。

午後の部は、平尾台自然の郷の周辺も野焼き対象区域になるので、炎を近くで見ることが出来る。その迫力をこの目で見ようと思って待つことにした。

ここからまさか2時間待つとは想像していなかった・・・(辛)



40人程いたアマチュアカメラマンは、午前の部のメインイベントが終わった途端に3～4人を残してほとんど帰ってしまった。もう三脚を立てる人もいない。毎年こんな感じなのだろう。

3、午後の部 火入れ 15時10分頃

15時を過ぎると園内の南展望台に人が集まってザワついている。私も南展望台へ行って見ると、すぐ近くで火入れの準備が行われている最中だった。

とその時、午後の部開始合図の空砲が鳴った！



空砲と同時に「平尾台自然の郷」周辺や遠くの三笠台にも火入れが行われた。 15時16分
写真の右下に平尾台自然観察センターが見える。



三笠台の山頂 15時17分 背後の稜線にある天狗岩が心配そうに見えているようだ！



消防車の見守る中、慎重に火入れをする。

南展望台周辺の火入れ 15時19分
飛び火しないように警戒中！



勢いよく燃えている。火柱が走っているようだ！ 15時23分



南展望台が何やら騒がしい 15時35分 見ると展望台の裏側からの煙が尋常じゃない！



どうやら延焼しているみたいだ！ 15時37分 火柱が高く上がっている

このあとすぐに展望台にいる見物客が、展望台からの退去を命じられてゾロゾロ降りてきた。

4、平尾台自然の郷 15時55分 避難～帰宅

「BBQ(バーベキュー)ひろば」に消防隊員が5～6人集合。消防車からホースを延ばし、声を掛け合って消火準備に取り掛かった。これは訓練ではない。緊迫感が漂う。

ここで消防連絡が入ったみたいで、突然、隊長さんらしき人が「ヘリからの消火に切り替える」と大きな声で叫んだ。同時に、係員から「園から出て下さい」と、見物客に避難誘導があった。

避難途中、頭上に爆音と共に低空飛行のヘリが現れ、南展望台付近の延焼地帯に放水。火は一瞬落ち着いたように見えた。その後のことはわからないが、無事に消火できたことと思う。

これで野焼きの初見学は終了となり帰路に就くことになった。最後はすこし緊張したが楽しい野焼き見学だった。撮影写真の仕上がりはイマイチ、満足のいくものは撮れなかった(悲)



オオイヌノフグリ



ホトケノザ

園内の片隅に小さな花を見つけた。春はもうすぐそこに来ている。